

会 議 録

会 議 名	令和3年度第1回米原市図書館協議会
開 催 日 時	令和3年6月13日（日）午前10時00分～午前11時30分
開 催 場 所	米原市民交流プラザ（ルッチプラザ） 研修室
出席者および欠席者	出席者：寺村和美委員、和田昌子委員 木船満千子委員、神部直委員、久保田吉則委員、 清水冬子委員、伊藤治夫委員、西林正夫委員、谷口恵理委員 欠席者：武山主事 事務局：馬淵教育長、上村部長、梶田課長、梶川館長、寺義主任
議 題	正副会長選出について 説明事項 (1) 図書館協議会の役割について (2) 米原市立図書館サービス基本計画について (3) 米原市子ども読書活動推進計画（第3次計画）について (4) 令和2年度年報について 協議事項 (1) 米原市立図書館サービス基本計画（第2次計画）（案）について (2) 令和3年度年間計画について
結 論	・米原市立図書館サービス基本計画（第2次計画）についての協議は、 （決定した方針、残された問題点、保留された事項等を記載する。） 第3回図書館協議会までとする。 ・令和3年度 米原市立図書館年間事業計画（案）が承認された。
	■教育長挨拶 皆さんこんにちは。例年よりも、早く梅雨に入りましたが、梅雨らしい天候も続いていません。本日、少し雨が降る予報なので、恵みの雨、慈しみの雨になることを期待しています。本日は、足下の悪い中、またお忙しい中、図書館協議会にお集まりいただきありがとうございます。図書館協議会は、10人以内の委員で組織すると条例で定められており、米原市は、9人の方にお力添えいただきます。前回は引き続き4人の方、また新規で入っていただいた5人の方、よろしくお願ひします。さて、今年の1月に米原市子ども読書活動推進計画が策定され、その中で「まいばら読書の日」が定められました。こちらを、今後どのように広めていくのかというのが課題の1つです。また、米原市立図書館サービス基本計画（第2次計画）は、来年度から5年間の計画になりますので、引き続き協議していただき、充実したものにな

るようお願いします。「まいばら読書の日」については、6月25日に伊吹山テレビで内容を発信しますし、米原市立図書館サービス基本計画（第2次計画）にも、積極的に盛り込んでいながら進めていきたいと思っています。皆さんのお力添えをよろしくお願いします。

■事務局

ありがとうございました。協議会の委員数が9人で本日の出席人数が9人、米原市立図書館条例施行規則第16条第2項の規定により過半数の出席を得て定足数に達しておりますので、会議は成立していることを報告します。

■任命書交付

代表してA委員に教育長から交付

■委員自己紹介

■職員自己紹介

■正副会長選出

会長にB委員、副会長にC委員を選出

■事務局

米原市立図書館条例施行規則第16条の規定により、会長が議長になると定めているため、ここからは会長に進めていただきます。よろしくお願いします。

■会長

図書館協議会と図書館は、車の両輪のごとく考えています。委員の皆さんとは、議論を通して結果を出していきたいと思っておりますので、よろしくお願いします。

説明事項（1）図書館協議会の役割について

（2）米原市立図書館サービス基本計画について

（3）米原市子ども読書活動推進計画（第3次計画）について

（4）令和2年度年報について

■会長

説明事項に入ります。それでは説明をお願いします。

■事務局

【図書館協議会の役割について】【米原市立図書館サービス基本計画【概要版】】【米原市子ども読書活動推進計画（第3次計画）【概要版】】【令和2年度年報】に基づいて説明

■会長

新規の委員の皆さん、何か質問はありますか。
無いようなので、協議事項に入ります。

協議事項(1) 米原市立図書館サービス基本計画(第2次計画)(案)について

■事務局

【米原市立図書館サービス基本計画(第2次計画)(案)】【米原市立図書館サービス基本計画(第2次計画)策定検討の経緯について】に基づいて説明

■会長

今年度の図書館協議会は4回予定されているので、米原市立図書館サービス基本計画(第2次計画)は、第4回に仕上げれば良いですか。

■事務局

策定は2月を予定していますが、図書館協議会での協議は、第3回まででお願いしたいです。第4回は、策定報告の予定をしています。

■会長

前年度に、今説明があったところまで作成しました。しかし、コロナ禍で時間がなく急いでしまったので、本日、新たに皆さんから意見を聞きます。園と学校の先生には、それぞれの読書の取組について、また学校の先生には、学校司書の配置についても聞きたいです。加えてD委員には、学校図書館システムの導入についても聞きたいです。副会長から1人ずつ意見ををお願いします。

■副会長

E中学校の学校図書館は狭いですが、学校司書が工夫をしてくれています。先日、市立図書館の職員に来てもらいましたが、その間にも生徒達が来て、本を見ていましたので、本当に良かったと思います。強いて言うなら、生徒達は昼休みや放課後などに滞在するため、その時間に学校司書にいてもらいたいです。本校は、以前から朝読書をしています。もっと学校でイベントができたかと考えています。

■F委員

図書館にいくら本を並べていても、人が来ないと貸出にはつながりません。G市立図書館に行くと、イベントを開催していたり、自習室があつたりするせいか、高齢者よりも若い世代の利用者が多く、高校生が自習した後に、ティーンズコーナーから本を借りている姿を良く見かけます。かたりベホール年間稼働率が、約4割と聞いたので、あとの6割を自習室として開放してはいかがでしょうか。それによ

り、若い世代の図書館利用を増やし、来たついでに、本を借りてもらえるような流れを作られたらと思います。また、「まいばら読書の日」は、市独自の素晴らしい取組だと思いますが、まだあまり認知されていない気がします。米原市子ども読書活動推進計画（第3次計画）の第2章で、読書に関心がある親を持つ子どもは、よく本を読んでいることや、幼少期に本を読んだ子どもは、中高生になっても本を読んでいることなどの分析ができていますので、あとはどのように広げていくかです。やはり、親がもっと関心を持たないといけないと感じます。第4章にある親への周知や講習は、是非行ってもらいたいです。

■会長

「まいばら読書の日」の取組は、今は学校中心ですが、今後はどのような展開を考えていますか。

■事務局

F委員が言われたように、看板だけではいけないことは承知しています。具体的にどのように進めていくのが良いか議論していますが、いずれにしても行き当たりばったりではなく、戦略的に行わなければいけません。この5年間の中で、年度ごとに目標を決めるなど、スケジュール感を持ったかたちで進めていかなければならないと思っています。

■F委員

4月の「まいばら読書の日」の様子を子どもに聞いたら、学校の先生が読み聞かせをしてくれただけだったそうです。本来の趣旨は、親子で本を読もうであるため、学校と市の連携や、図書館の働きかけがあまりされていなかったように感じました。5月は、H小学校で学校司書が、図書委員に働きかけて「まいばら読書の日」の校内放送をもらったそうです。その日の昼休みには、多くの児童が図書館に来てくれたと喜んでいました。学校と図書館が、どのようにつながっているのかは分かりませんが、そのような働きかけを学校任せにするのではなく、図書館も行うべきです。もっと密に連携してもらいたいです。先週、小学校2年生に読み聞かせをしましたが、掛け声を一緒に言ってくれた児童の勢いや輝く目を見て、改めて「読み聞かせはすごい」「子どもは読書が大好き」だと感じました。「まいばら読書の日」を、是非良いかたちにしていきたいと思います。

■I委員

学校への読み聞かせボランティア活動が、コロナ禍で一時ストップしてしまって、正直、図書館に本を借りに来る機会が随分減ってしま

いました。最近、活動再開しましたが、F委員が言われたように、児童は集中して聞いてくれて、楽しんでくれているので、もっと読み聞かせの機会を増やしていかないといけないと思います。今までは、学校の事情もあると思い、ボランティアとして言われたことだけをしていましたが、最近は、落ち着いてきたのでどんどん活動を行いたいと学校から言われているので、また図書館に本を選ぶのを手伝ってもらいながら、主体的に動いていきたいと思っています。

■ J委員

家と職場の大体中間地点に近江図書館があるので、2日に1回は必ず行きます。コロナ禍だからこそ、もっと図書館を利用できると思うのですが、近年、コロナ禍に関係なく、来館者が少なくなっています。また、山東図書館は分かりませんが、近江図書館はイベントなどが少ないです。G市立図書館は、1週間に1回は必ず行くのですが、そこはイベントなどが多く、活気があります。基本方針や基本目標も大事ですが、細かいところよりも、何か特徴付ける取組を行い、活気のある図書館になってほしいと思います。

■ K委員

基本目標などの整理が分かりやすくなっていて、堅い表現だったのが、簡単な表現になっていると思いました。レファレンスやブックスタートなどに米印が付いていますが、解説がどこに書いてあるのか分からなかったのが、脚注にした方が、初めて見る方にとって、分かりやすいのではないのでしょうか。

■ 会長

L委員には、学校司書と図書館司書の連携についても聞きたいです。

■ L委員

私は、職場の近くに市立図書館がありません。そのため、伊吹薬草の里文化センターや米原学びあいステーションなどから、図書館サービスを拡大していくということで安心しました。また、8ページのグラフで、高年齢の方も若年層も、伊吹地域と米原地域のパーセンテージが下がっているのは、身近な所に市立図書館がないことを表していると思います。そのため、予算や職員数などで難しいとは思いますが、移動図書館や学校への配本、巡回文庫などを行ってほしいです。図書に身近に触れる機会が無くなってきたのは、残念です。また、学校図書館の環境は、学校図書館リニューアル事業のおかげで、整備されていると思います。しかし、10ページの児童書個人貸出と児童書団

体貸出の冊数が、意外と少ないと感じました。学校に勤務している者が、もう少し授業や学習で図書を使う働きかけをしていかなければならないと反省しました。6ページ「学校での地域学習に役立つように情報を発信していく」とあるので、その取組に期待したいです。また、正確な数字は分かりませんが、学校司書の就業時間は、徐々に増えているものの、毎日勤務ではないです。やはり学校図書館は毎日開館しているのです、できれば学校司書に毎日勤務してもらいたいです。最後に、レファレンスの充実に取り組んでいて、令和2年度年報2ページのレファレンス満足度が43%になっていますが、この数値はどのように捉えたら良いですか。

■事務局

レファレンスは、50%の方が満足してもらえるかたちを目指しているため、強化していく必要があります。

■D委員

毎年学校では、全国学力学習状況調査を行っています。その結果を見ると、読書をしている児童の学力が高いという傾向が続いています。学校でも、読書を大事にしていきたいと思っはいますが、言っているだけではなかなか動いていきません。学校司書や私の思いがあり、他の学校よりも早く図書館システムを導入でき、誰もが安心できる便利な図書館になりました。これは、基本目標③にあたります。児童は、借りる時にバーコードを読み込んでもらうことを喜んでますし、そのおかげで、学校図書館への出入りが増えたと思います。また学校司書は、オリエンテーションなども丁寧に行っていて、小学校におけるレファレンスにつながっています。さらに、基本目標①の機能があることで、学校には、基本目標④の見守り的な機能もついてきていると感じます。今年度は、各学年部におすすめの本が50冊載っている冊子を提供してもらえたので、児童の借りる冊数が増えていくことを楽しみにしています。このような、図書館リニューアルや学校司書の配置などの強みで、学校図書館が魅力的なものになってきています。そういう意味では、米原市立図書館サービス基本計画も、図書館を魅力的な所にするを第一に考えると、利用者の増加につながると思います。また、ブックスタートや読み聞かせなど、子どもが絵本に親しめる取組をされていますが、付加価値があると喜んで図書館に行くのは、大人も一緒だと思います。私は、近くの図書館で絵本を借りてきて、自分の子どもに読み聞かせなどをしてきましたが、忙しくてできない方もいると思います。図書館に来た子どもに褒美を与える

だけではなく、そういった若いお母さん方に対する取組を、新たに考えてみてはいかがでしょうか。

■A委員

計画が具体的で感心しました。勤めている園が近いので、定期的に園児と図書館に行くことができる環境にあって、ありがたいです。今年度、団体貸出カードが届きましたが、担当の保育士は、今まで通り自分のカードで借りて、読み聞かせしていることが多いように思います。以前、幼児向けのおすすめの本100冊を定期配本で借りていました。返す時に冊数が合わなかったりして大変でしたが、定期配本に来てもらうことが、職員の読み聞かせへの意識につながったと思うので、また行ってもらいたいです。子育て支援センターも行っていますので、基本目標⑤にあるように、そこを媒体として図書館の事業を紹介していきたいと思います。また、大人にも付加価値を持たせることに賛成です。孫が小さい頃は、ガチャポンを回してシールを集めに図書館によく来ていました。おはなし会も参加しましたが、魅力が少なくなかなか子どもが集まらないので、改善すべきです。

■会長

米原市総合教育会議で、ある委員が「高校生は、地元に関心がないからアンケートの回収率が低い」と話していました。F委員が言っていたように、はにわ館を自習室として開放すれば、高校生も図書館に集まるので、そのようなことから始めるのも必要だと思います。以前はにわ館は、歴史文化財保護課の管轄だったためできませんでした。今は生涯学習課に統合しているので、長期休暇中だけでも活用してほしいです。また、最近の学力テストや高校入試は、物語文よりも提案文や説明文の出題が多いと聞きました。それを解くには、やはり読書が有効ですか。

■副会長

高校入試について明確なことは、分かりません。しかし、ディベート大会など、中学生向けの調べ学習に使えるようなイベントをしようかと市立図書館の職員と話しました。今、1人1台タブレットが導入されて、調べやすい環境になっていますが、本の信頼性の方が高いです。そのため、タブレットと同様に、本も活用できるようにするために、図書館でイベントを工夫する必要があります。その結果、読み解く力や表現力などがつき、プレゼンテーションなどができるようになるのではないのでしょうか。

■会長

前年度の委員が、学校司書と市立図書館の司書の連携がもっと必要だと言っていました。新たに何か考えていますか。

■事務局

市立図書館と学校教育課が協働で、学校図書館研修会を行います。また、今後学校司書と市立図書館の司書が協働で、おすすめの本の冊子を作れないかと考えています。様々な面で、連携させてもらいたいと思います。

■F委員

ボランティアの人手不足や、ボランティアと共に様々なイベントを行っていききたいなど書いてある一方で、ボランティア交流会は、年2回程です。図書館だけでは実現できないからと企画案が無くなってしまいうくらいなら、代表だけの参加にするなどでボランティア交流会の回数を増やして、協力を募った方が図書館の活性化につながるのではないのでしょうか。ボランティアをしている方は、本が好きで本の魅力を広めたいという熱い思いを持っていると思うので、声をかけてもらえれば協力してくれると思います。

■会長

以上でよろしいですか。

続いて年間計画について説明をお願いします。

協議事項（2）令和3年度年間計画について

■主事

【令和3年度 米原市立図書館年間事業計画（案）】に基づいて説明

■J委員

第2回図書館協議会はいつですか。

■事務局

申し訳ありませんが、まだ決まっていません。7月下旬か8月上旬で考えています。また調整して、できるだけ早くお伝えします。

■J委員

図書館協議会はいつも日曜日ですか。

■会長

大体土曜日か日曜日の午前です。

■J委員

予定が空いていたので良かったですが、今回の開催通知も遅かったです。図書館協議会を優先したいと思っているので、早めにお願ひし

	<p>ます。</p> <p>■会長 次回の図書館協議会で内部評価を作成しますが、前年度の外部評価の資料をもらうことはできませんか。</p> <p>■事務局 事前に送らせていただきます。</p> <p>■会長 コロナ禍でどうなるか分かりませんが、視察研修をするなら、次回決めなければいけませんか。</p> <p>■事務局 そうですね。行き先の候補をお願いします。</p> <p>■会長 何か質問はありますか。 以上で協議事項を終わります。事務局にお返しします。</p> <p>■事務局 会長、会議の進行ありがとうございました。委員の皆さんにおかれましては、長時間慎重審議いただき、貴重な御意見をいただきましてありがとうございました。それでは閉会に当たり、副会長から御挨拶を頂戴したいと思います。よろしくをお願いします。</p> <p>■副会長 今年度からメンバーも変わりましたが、その中で昨年度の委員が考えたことを更に協議でき、本日はとても有意義で、今後につながる会でした。今は、様々なことを行おうとすると、課題が多くありますが、大胆に行うべきところは行い、読書活動を推進していければと思いますのでよろしくお願いします。本日はありがとうございました。</p> <p>■事務局 それでは以上をもちまして、第1回図書館協議会を閉会します。長時間ありがとうございました。</p>
--	--

会議の公開・非公開の別	<p>■公開 傍聴者： 0人</p> <p><input type="checkbox"/>一部公開</p> <p><input type="checkbox"/>非公開</p> <p>一部公開または非公開とした理由 (質問および発言者の委員名)</p>
会議録の開示・非開示の別	<p><input type="checkbox"/>開示</p> <p>■一部開示(根拠法令等：)</p>

	<input type="checkbox"/> 非 開 示 (根拠法令等 :)
全部記録の有無	会議の全部記録 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 録音テープ記録 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
担 当 課	教育部 米原市立近江図書館 (外線 52-5246)